

令和6年12月19日

## オーガニックビレッジ宣言について

登米市では、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明し、地域が一体となって、カーボンニュートラルの実現を目指しています。

豊かな水と緑に恵まれた本市は、環境保全米の発祥の地として、人と生き物、環境との調和を重視した持続可能な環境保全型農業を推進しています。

本年度、有機米のPR活動や学校給食への提供など、有機農業の産地づくりに向け、試行的に取り組みました。

このたび、今後5年間の推進計画となる「登米市有機農業実施計画」を策定しましたので、公表するとともに、下記のとおり市長による「オーガニックビレッジ宣言」を行います。

### 記

- 1 日 時 令和6年12月25日（水） 午前10時 ～ 11時
- 2 場 所 登米市役所迫庁舎 3階 第2委員会室
- 3 内 容 (1) 市長によるオーガニックビレッジ宣言  
(2) 登米市有機農業実施計画の説明  
(3) 記念撮影
- 4 出席者 登米市長 熊谷 盛廣  
登米市有機農業推進協議会委員
- 5 オーガニックビレッジとは  
有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村のことで、  
宮城県内初の宣言となります。

〔問い合わせ〕  
産業経済部産業総務課  
課長 山形 敦  
TEL：0220-34-2716（直通）